



神田外語学院から全国の国公立大学に 2015 年度は 266 名が編入学・進学

実践的な英語運用能力を身に付け、大学進学も叶える“新たな進路”

神田外語グループ（東京都千代田区／理事長 佐野元泰）の専門学校である神田外語学院（東京都千代田区／学院長 糟谷幸徳）から、高いレベルの語学力と専門スキルを身につけた学生たちが、「就職」という選択だけでなく、新たな進路先として全国の国公立大学や大学院へ編入学・進学をしています。同学院では、姉妹校の神田外語大学（千葉県美浜区／学長 酒井邦弥）をはじめ、指定校推薦編入学や一般編入学、提携大学への編入学のサポートを行っており、2015 年度は 53 大学に延べ 266 名の学生が編入学・入学試験に合格しています。

昨今は、入学当初から大学編入学を目的とした同学院への志願者が増えています。この背景には、同学院で 2 年間集中して確かな語学力とコミュニケーション能力を身に付けたうえで、その能力を活かして大学でさらなる専門的学びを深められることにあります。語学という自分の柱となる部分を得ることで、高校生の時には視野になかった分野や、難関大学への進路が開ける“新たなキャリア形成”の一つとして語学専門学校の位置づけが変化しています。

「大学編入学制度」では、同学院での 2 年間＋編入学先での 2 年間（2 年次編入の場合は 3 年間）、合計 4 年間（2 年次編入の場合は 5 年間）で「専門士」の称号と「学士」の学位を取得できます。

2015 年度は延べ 266 名が大学編入学試験に合格しています。志望する学部は、外国語学部や文学部などの語学系に留まらず、経済学部や商学部、社会学部、法学部など社会科学系の学部に進む学生も増加しています。

【2015 年度 大学編入学の合格実績】

	学校数	3 年次編入学	2 年次編入学	1 年次進学	合計人数
国公立大学	13	32	1	1	34
私立大学(株式会社立を含む)	39	79	43	0	122
神田外語大学(姉妹校)	1	71	34	5	110
合計	53	182	78	6	266

同学院では、3 割を越える学生が国内大学に編入学しており、海外への進学も含めると、学生の約半数が国内外の大学への編入学・進学を選択しています。こうした傾向は 2010 年度以降続いています。

国公立大学や有名私立大学に編入学できる理由として、「英語力」の涵養が挙げられます。2 年間でしっかり「英語力」を身につけることが、多くの大学が編入学試験科目として設けている「英語」の試験対策になるだけでなく、在学中に取得した資格によっては英語試験が免除となる場合もあります。

【2015 年度 大学編入学合格者の TOEIC®平均取得点数】

- ・国公立大学合格者： 808.4 点
- ・私立大学合格者(神田外語大学を除く)： 653.7 点
- ・神田外語大学合格者： 722.4 点

【大学編入学サポートについて】

同学院は編入学の条件を満たす東京都認可の専修学校であり、大学編入学を希望する学生のサポートを行っています。2009 年度入学生からは、英語専攻科に「大学編入専攻」を設置。同専攻では姉妹校の神田外語大学をはじめ、国公立・私立大学への編入学を希望している学生を対象に、編入学試験で実施される英語試験や小論文などの受験対策を行い、希望大学への合格を目指しています。同専攻以外の学科からも、希望する学生は編入学試験を受けることができ、学内の「大学編入センター」がこれをサポートしています。面接や小論文、英語試験対策に加え、法学・経済学・経営学などの専門教員が学部ごとに異なる専門科目の指導にあたっています。※大学編入センターについて：<http://www.kandagaigo.ac.jp/kif/nextstage/transfer/>

【大学編入学制度とは】

1998(平成 10)年の学校教育法の改定により「修業年限が 2 年以上で、総授業時間数が 1,700 時間以上の専門学校の修了者」は、大学への編入学が可能となりました。専門学校で修得した単位が認定されるため、編入学先の大学が定める単位を修得すれば、4 年制大学卒業資格「学士」を得られます。

詳細：http://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/nc/t19980814001/t19980814001.html



【大学編入学をする学生の声】

■国際ビジネスキャリア科 2015 年度卒業 濱田 友来人(ハマダ ユクト)さん
熊本県立熊本北高等学校出身
東北大学 経済学部 経営学科へ編入学

大学受験の際に志望校に合格ができなかったのですが、もともと英語とビジネスに興味があったため、神田外語学院の国際ビジネスキャリア科に進学を決めました。国際ビジネスキャリア科では、マーケティングや財務会計・分析、キャリア研究などを学んできましたが、さらにビジネスに関する学びを深めたいと思い、経済・経営系の学部へ大学編入学することに決めました。

大学編入学試験では、東北大学と法政大学に合格し、今春から東北大学 経済学部へ編入学をします。

私が受けた編入学試験は、英語(TOEIC®スコア提出のみの場合もあり)、小論文、面接、その他に経済・経営・会計の専門科目の試験があり、学内では主に大学編入センターを使って対策をしてきました。過去問題を解いたり、専門教員から小論文や面接の指導、専門科目については経済数学を個別で教えてもらったことが、とても役に立ったと思っています。

英語に関しては、2 年間で TOEIC®の点数を 410 点上げ、830 点を取って卒業することができました。高校生の頃はこんな進路があるなんて想像もしていませんでしたが、九州を出て東京に来て神田外語学院に通い、これから東北の大学に行きます。英語力を身に付け、さまざまな異文化を学んだいま、次は世界に目が向いています。残りの 2 年間の学生生活の中で、自分のキャリアを具体的に考え、グローバルに活躍できる人材になりたいと思っています。



■英語専攻科 大学編入専攻 2015 年度卒業 五十嵐 愛衣(イガラシ メイ)さん
宮城県佐沼高等学校出身
法政大学 人間環境学部 人間環境学科へ編入学

大学受験で希望大学に合格することができず、神田外語学院からの大学編入学を目指し、英語専攻科の大学編入専攻に入学しました。高校生の頃は翻訳家という夢がありましたが、神田外語学院で学びを進めていくうちに、英語を極める道だけでなく、英語はツールとして他分野・業界でも活躍の幅が広くあるということを知りました。

また、幼い頃から開発途上国や貧困国についての情報を得る機会が多く、「なぜ世界は平等ではないのか」と疑問を抱え続けてきたこともあり、神田外語学院で身につけた英語力を生かして、将来は開発途上国などの支援をしたいと思うようになりました。

編入学試験では、法政大学、山梨県立大学、日本大学に合格し、そのうち法政大学 人間環境学部人間環境学科に編入学します。この学部では、法律学・経済学・経営学・社会学・地域研究など社会科学を中心に学び、さらに開発途上国の支援や国際関係のゼミもあるので、是非そこで学びを深めたいと思っています。そして大学卒業後は大学院か留学を経て、将来は国際機関などで開発途上国や貧困国の支援をする仕事をしたいと考えています。

私は大学編入専攻だったため、編入学試験にあたっては、日頃の授業で小論文や、英語科目の受験対策をしてきました。加えて大学編入センターでは、小論文の内容に関するさらに細かな指導や、面接のマンツーマン指導を受けられ、授業外の編入学英語講座でも対策を重ねてきました。私が受験した大学・学部は、小論文、英語、面接が主な試験科目だったため、学内のサポートで十分に試験対策ができたと思います。

私は日頃の授業を大切にしていたので、2 年間は皆勤で授業に出席しました。授業で学んだ内容や、先生と話した内容が実際に小論文試験に出題されたこともあり、日頃の授業で幅広く知識を得ることの大切さを痛感しました。英語学習の面では、TOEIC®の点数を 2 年間で 400 点上げ、775 点を取ることができました。大学生の平均点数を 2 年間で大幅に越え、さらに実践的な英語力を身に付けたうえで、大学編入学ができるので、神田外語学院に来て本当に良かったと思っています。

平成 28 年 4 月 19 日

Press Release / 報道関係各位
【取材依頼】



神田外語学院



(関連記事)

- ・神田外語学院から、姉妹校の神田外語大学をはじめ全国の大学・大学院に 2014 年度 295 名が編入学・進学(2015/03/31)
<http://www.u-presscenter.jp/modules/bulletin/index.php?page=article&storyid=7806>

※本リリースは大学プレスセンター、文部科学記者会、都庁記者クラブにも配信されております。

▼本件に関する報道関係の方の問い合わせ先
学校法人佐野学園 学園広報部
TEL:03-3258-5837(平日 9:00~17:30)
FAX:03-5298-4123
MAIL:media@kandagaigo.ac.jp